

記者発表	
令和6年6月17日	
担当課 (担当者)	博物館 美術振興課 (友岡真秀、赤井あずみ)
電話	0857-26-8045

令和6年度企画展「アートって、なに？ ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み」の開催  
および記者発表等について

鳥取県立博物館では、令和6年6月29日(土)より、企画展「アートって、なに？」を開催します。つきましては、下記のとおり企画展の記者発表等を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### 記者発表

日時 令和6年6月28日(金) 午後3時から  
場所 鳥取県立博物館2階講堂および企画展示会場

### 内覧会

日時 令和6年6月28日(金) 午後4時から6時  
場所 企画展示会場

### 開会式、レセプション

日時 令和6年6月28日(金)  
開会式：午後5時～(20分程度) レセプション：午後5時20分頃～6時  
場所 開会式およびレセプションは館内カフェ  
内容 主催者等あいさつ、出品作家紹介、歓談

### ～企画展の概要～

展覧会名 アートって、なに？ ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み  
会期等 令和6年6月29日(土)から8月25日(日)まで 休館日:7月29日(月)  
午前9時～午後5時(会期中の土曜日は午後7時) ※入館は閉館の30分前まで  
観覧料 一般:1000円(前売・団体・大学生・70歳以上:800円)  
※次の方は無料:高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等  
およびその介護者  
会場 鳥取県立博物館 第1・2・3特別展示室  
主催 アート展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)  
協賛 日本通運、モリックスジャパン、三和商事、鳥取県情報センター  
趣旨 新しい県立美術館の開館まで一年を切った令和6年の夏。鳥取県立博物館では、家族連れでもっと気軽に  
アートを楽しみたいと思っていた方々や、これまでアートに何となく距離を感じていた方々などに向けて、自由  
に会場をめぐることで、知らず知らずのうちにアートの世界の広がりやおもしろさに出合うことのできる体験＝  
展覧会をお届けします。

本展では、当館の美術部門が50年以上の歳月のなかで展開してきた多岐にわたる活動を踏まえて、当館が所蔵する美術作品や、国内外で活躍する注目作家の作品などを、多様な切り口を設定して紹介します。会場をめぐる人々は、五感を総動員しながら、予備知識の有無にかかわらず、それぞれの視点でアート、そしてミュージアムという場所のおもしろさを体験できると考えています。本展を通じて、これまでミュージアムに敷居の高さを感じていた方々や、あまり関心を持っていなかった方々の中にも、新しい県立美術館への期待感が芽生える。そんな夏やすみのひと時を当館で過ごしてもらいたいと思います。

展示内容 土方稻嶺(ひじかた・とうらい)・辻晋堂(つじ・しんどう)・中ハシクシゲ(なかはし・かつしげ)・眞島竜男(まじま・たつお)ら当館所蔵作家、および藤本由紀夫(ふじもと・ゆきお)・飯川雄大(いしかわ・たけひろ)・木村崇人(きむら・たかひと)ら国内外で活躍する注目作家による作品(平面・立体・インスタレーション等)